

# ■■■■ 29年度 企業向け ごみ減量実践講座 ■■■■

京都商工会議所と協力して開催している「エコロジーはエコノミー ごみ減量実践講座」。この講座は、企業のごみ減量や環境対策を主なテーマに多彩な顔ぶれの講師をお招きし、先進的な取組や具体的な取組例、環境関連法の解説や、ごみの削減に取り組んでいる現場を見学する見学会（ミニツアー）を開催しています。平成29年度は、以下の4回開催。是非、ご参加ください！

一般・学生ほか  
どなたでも参加  
できます。

## 第1回 見学ツアー

平成29年10月24日(火)

### 「PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物処理施設見学バスツアー」

絶縁性、不燃性、化学的に安定しているという特性があり、トランスやコンデンサーといった電気機器や蛍光灯の安定器の絶縁油等として使用されてきた「PCB」ですが、有害性が社会問題化し、1972年(昭和47年)に新たなPCBの製造が中止されました。現在、「PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」(PCB特措法)が制定され、処理の推進が図られています。高濃度PCB廃棄物であるトランス・コンデンサー等の処理期限が迫り(北九州事業エリア：平成30年3月31日)、低濃度PCB廃棄物についても、平成39年3月までに、保管事業者が自ら処分、または処分を他人に委託しなければならない状況です。

この機会に、PCB処理施設を見学し、何ができるのか、どうすればよいのかを考えてみませんか？

日 時：平成29年10月24日(火) 午前12時45分集合(竹田駅西口) 午後5時頃解散

訪問先：JESCO大阪PCB廃棄物処理施設 約120分

参加費：無料(会員、非会員共に) \*お申込みの際に、生年月日とご年齢をお知らせください(保険加入)

定 員：40名(先着順 申込期限 10月18日(水))

## 第2回 講座

平成29年11月27日(月)

### 「廃棄物処理法改正で、何が変わった？何が変わる？」

日経エコロジーの連載や、全国各地の廃棄物管理等のセミナーでご活躍の堀口昌澄氏をお迎えし、近年の廃棄物に関わる事件に対処する形で改正が行われた廃棄物処理法について解説いただきます。今回の改正は、排出事業者の責任がさらに問われる内容で、知らないでは済まされません。雑品スクラップ規制、電子マニフェストの推進、転売防止のための立入検査の実施など、改正の背景や押さえておくべき要点などについて、事例を交えてわかりやすくお話しいただきます。

日 時：平成29年11月27日(月) 午後2時～4時30分

会 場：コープイン京都 202会議室

参加費：無料(会員、非会員共に)

定 員：80名(先着順/ 定員満了まで受付)

講 師：堀口昌澄氏(メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社 シニアコンサルタント)

【講師プロフィール】1998年、産業廃棄物のリサイクル提案をするスミイト株式会社(現社名アマタ株式会社)に就職。2016年スズトクホールディングスに転職。現在、メジャーヴィーナス・ジャパンに出向し、リサイクル事業の運営、企画を行う傍ら、資源循環・リサイクル業界の発展のため講演、情報発信、執筆活動を継続している。

『日経エコロジー』で記事を連載中のほか、メルマガ『議論 de 廃棄物』や、スズトクグループのニュースレター『じゅんかんニュース』を担当。著書に「かゆい所に手が届く 廃棄物処理法 虎の巻」他がある。

第3回  
講座

平成 29 年 12 月 6 日 (水)

「ごみ減量とオフィスの活用～ごみ減量から見える働き方改革～」

オフィスごみの減量活動のなかで、まず浮かぶのが「紙ごみ削減」。多くの企業が「やれることはやって頭打ち」と感じていらっしゃると思います。しかし、近年「情報用紙」については、ほとんど使用量が減っていません。

ペーパーレスを実現した企業は、この「頭打ち」をどのように乗り越えたのでしょうか。あわせて、保管資料の削減や共有データの効率的な活用など、コスト削減だけでなく、業務効率や作業環境の改善に役立つ情報をお伝えします。

日 時：平成 29 年 12 月 6 日 (水) 午後 2 時 30 分～4 時 30 分

会 場：コープイン京都 202 会議室

参加費：無料 (会員, 非会員共に)

定 員：80 名 (先着順/ 定員満了まで受付)

講 師：コクヨマーケティング (株) 関西支社京滋支店 高橋伸年氏  
リコージャパン (株) 京都支社 藤田晋治氏

第4回  
講座

平成 30 年 2 月 20 日 (火)

「マイナスからプラスへの大転換

～130t の削減と100万円以上の収益と～」

平成 27 年 12 月 15 日を境に、マイナスからプラスへの大転換を図った同志社大学。真正面から廃棄物処理と向き合い、適法・適正な処理と、さらにその先を見据えてごみ減量・資源化の取組を進めている。大学の廃棄物について、情報発信、情報共有を丁寧に行い、何をどうすべきか具体策を示し、教員・職員・学生が当事者 (ごみ排出者) として考える土壌を作りだそうとしています。その結果が、2 年後の今、処理費の削減と資源化による収益へ繋がっています。マイナス (ごみ排出・処理) からプラス (資源化・有価物) へ転換した実態を紹介します。

日 時：平成 30 年 2 月 20 日 (火) 午後 2 時～4 時 30 分

会 場：同志社大学今出川キャンパス「良心館」及び、キャンパス内のごみ箱、廃棄物集積所等の見学

参加費：無料 (会員, 非会員共に)

定 員：150 名 (先着順/ 定員満了まで受付)

講 師：同志社大学 施設部長 田中文恵氏

参加申込書

以下の内容について、FAX 又はメールにてお知らせください (先着順)

参加希望日 (希望日に <input checked="" type="checkbox"/> )	<input type="checkbox"/> 第 1 回 10 月 24 日 PCB 施設*	<input type="checkbox"/> 第 3 回 12 月 6 日 オフィスごみ減量
	<input type="checkbox"/> 第 2 回 11 月 27 日 廃棄物処理法	<input type="checkbox"/> 第 4 回 2 月 20 日 同志社大学
団体・事業所名		
団体・事業所住所		
お名前	*10/24 申込の方のみ 生年月日 (西暦)	ご年齢
電話番号	→今後メールでの案内を希望	
電子メール又は FAX	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> 登録済	

\* 第 1 回 PCB 施設見学バスツアーにお申込みの方は、お名前欄に、生年月日及び年齢もご記入ください。

● web 申込フォームもご利用ください。 <http://kyoto-gomigen.jp/works/161.html>

お申込み・お問合せ先 TEL 075-647-3444 E-MAIL [sanka@kyoto-gomigen.jp](mailto:sanka@kyoto-gomigen.jp)

FAX 075-641-2971 HP <http://kyoto-gomigen.jp>

京都市ごみ減量推進会議 